

クラウンサンプル問題

吉備システム

- 1 ① ア ② ア ③ イ ④ ア ⑤ ウ ⑥ イ

[11-20-01-02-0001]

- 2 (1) These (2) Can you move easily (3) can't [cannot]

[11-20-17-02-0002]

[解説] ***** ☆ LESSON 7-2 の基本文法事項 ☆ *****

「～(することが)できる」は《can+動詞の原形》で表す。can の文では、動詞は必ず原形で、主語が何であっても -s, -es はつかない。

☆「～(することが)できますか。」という疑問文は、can を主語の前に置いた《Can+主語+動詞の原形～?》で表す。Yes/No で答えるときも can を用いて、《Yes, 主語+can. / No, 主語+cannot [can't].》「はい、～できます。/ いいえ、～できません。」となる。

☆「～(することが)できません。」という否定文は、cannot [can't] を使い、《主語+cannot [can't]+動詞の原形～.》で表す。

- (1) 「これらの～」は《these+名詞の複数形》で表す。these は this の複数形。

- 3 (1) Ryota can run very fast. (2) Can Ryota run very fast? — Yes, he can.
(3) You can use this chair. (4) You cannot [can't] use this chair.

[11-20-08-01-0002]

[解説] 「～(することが)できる」は《can+動詞の原形》で表す。can の文では、動詞は必ず原形で、主語が何であっても -s, -es はつかない。また、can 自体も形は変わらず、cans とはならない。

否定文に変えるには、cannot [can't] を動詞の前に置いた《主語+cannot [can't]+動詞の原形～.》で表す。

疑問文に変えるには、can を主語の前に置いた《Can+主語+動詞の原形～?》で表す。Yes/No で答えるときも can を用いて、《Yes, 主語+can. / No, 主語+cannot [can't].》となる。

- 4 (1) 彼女は(その)テニスクラブの新(しい)メンバーですか。 (2) 彼はサッカーが大好き[とても好き]です。
(3) あなたはこの少女たち[これらの少女]を知っていますか。
(4) 彼ら[彼女たち]のお父さんは数学を教(てい)ます。

[11-20-09-02-0002]

[解説] (1) 《a member of ～》は「～のメンバー[一員]」という意味を表す。of は「～の」という意味の前置詞。

(2) 《like ～ very much》「～が大好き[とても好き]だ」

(3) 《these+名詞の複数形》で「これらの～」という意味を表す。these は this の複数形。

(4) their は they の所有格。「彼らの[彼女たちの/それらの]」という意味を表す。

- 5 Then

[11-20-06-23-0001]

[解説] 「それから」は then で表す。

クラウンサンプル問題

吉備システム

[11-20-14-01-0001]

6 (解答例) (1) I can sing. I can ride a bike.

(2) I can't [cannot] run fast. I can't [cannot] play the piano.

(3) Can you cook? Can you play the guitar?

[解説] 「～(することが)できる」は《can+動詞の原形》で表す。can の文では、動詞は必ず原形で、主語が何であっても -s, -es はつかない。また、can 自体も形は変わらず、cans とはならない。

「～(することが)できません。」という否定文は、cannot [can't] を使い、《主語+cannot [can't]+動詞の原形～.》で表す。

「～(することが)できますか。」という疑問文は、can を主語の前に置いた《Can+主語+動詞の原形～?》で表す。